# 同じサブネット上の複数のインターフェイスで の ESA デフォルト IP アドレスの決定

### 内容

#### 概要

AsyncOSのデフォルトインターフェイスの決定 AsyncOS バージョン 8.5.5 以降 AsyncOSバージョン8.0.0のみ その他すべてのAsyncOSバージョン 例外

### 概要

このドキュメントでは、同じサブネットに複数のインターフェイスが設定されている場合の、 Cisco Eメールセキュリティアプライアンス(ESA)のデフォルトインターフェイス決定プロセスに ついて説明します。

## AsyncOSのデフォルトインターフェイスの決定

このセクションでは、同じサブネットに複数のIPアドレスが設定されている場合に、AsyncOSがデフォルトのIPアドレス(AUTO)を選択する方法について説明します。

注:同じサブネットに複数のIPアドレスが存在する場合は、同じインターフェイスで設定する必要があります。

### AsyncOS バージョン 8.5.5 以降

システムでAsyncOSバージョン8.5.5以降が稼働していて、デフォルトゲートウェイと同じサブネット内に複数のIPアドレスが設定されている場合、数値が最も小さいIPアドレスが選**択され**ます

たとえば、次のIPアドレスを設定できます。

- 10.10.10.**2** /24
- 10.10.10.30 /24
- 10.10.10.**100** /24
- 10.10.10.**105** /24

この場合、2は30、100、および105よりも小さいため、特に設定がない限り、デフォルトの送信

元IPアドレスとして選択されます。(詳細は、「例外」セクションを参照してください)。

### AsyncOSバージョン8.0.0のみ

AsyncOSバージョン8.0.0が稼働している場合、デフォルトインターフェイスは、IPインターフェイスがGUIの[Network] > [IP Interfaces]に表示される順序、またはifconfig CLIコマンドの出力に表示される順序に基づいて選択されます。対象のサブネットにあるリスト内の最初のインターフェイスが使用されます。

IPインターフェイスが表示される順序は、そのインターフェイスに設定さ*れた名*前によって異なります。これらの名前は英数字でソートされます。

注:この動作は以前のIPソート動作とは大きく異なるため、AsyncOSバージョン8.0.1以降では元の動作が復元されます。

### その他すべてのAsyncOSバージョン

システムでAsyncOSバージョン8.0.1、8.0.2、または7.6.3以前が稼働していて、デフォルトゲートウェイと同じサブネット内に複数のIPアドレスが設定されている場合は、*Cストリング検索に基づく最小の番号のIPアドレスが選択されま*す。

このIPグリッドは、C文字列検索を示しています。このグリッド内では、IPアドレスのローカル部分が完了するまで、番号が検索され、左上のグリッド位置から下方向に移動します。

```
IPグリッド
1
   0
    1
   0
   3
   4
   5
   6
   7
   8
   9 ミリ秒
            0
            1
            0
            3
            4
            5
            6
            7
            9ミリ秒
0
```

 3

0

0

3

たとえば、次のIPアドレスは同じサブネット内に設定できます。

- 10.10.10.**2** /24
- 10.10.10.**30** /24
- 10.10.10.**100** /24
- 10.10.10.**105** /24

最初のIPアドレスの数字に対するC字型検索グリッドの例を表示する場合は、2が最初の一致で、最初の列にあります。次のIPアドレス番号30は3と0に分割され、グリッドの下部で最初に一致します。これは番号3で始まり、次の列で次の一致が0で続きます(例では示されていません)。100で終わるIPアドレスは、最初の行で最初に一致します。1で始まり、2番目の列で0、最後の列で次に0が続きます。最後のIPアドレス105も、最初の行に一致し、2番目の行に0が含まれますが、最後の列の0~4の後に5が表示されます。

例に示すように、IPアドレス10.10.10.100**がデフォル**トとして使用されます。

### 例外

このドキュメントで説明する手順は、配信のデフォルトインターフェイスがコンテンツまたはメッセージフィルタによって強制されていない場合にのみ有効です。また、次の手順を実行します。

- デフォルトのインターフェイスは、deliveryconfigコマンドで設定されていません。
- Alt-Srcホストアクションは使用されません。